



民報安曇野ほりがね

うすい

やすひこ
泰彦

通信

第 19 号

2022年 10月31日発行

安曇野民報ほりがね編集委員会

安曇野市堀金三田1160

TEL・FAX 73-4465

Email: jonen.kurasi@gmail.com

日本共産党の見解をお知らせし

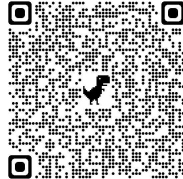
ます。ご意見をお寄せください。

2022年9月議会 一般質問

臼井議員は、一般質問で統一協会と市政の関り、新型コロナウイルス感染症、「国葬」について取り上げました。



反社会的カルト集団・統一協会との関係を明らかにし 今後、一切関係を持つべきではない



臼井議員の一般質問
の動画・HPでも

市長は、団体についての認識は答弁せず

臼井 「世界平和統一家庭連合とその関連団体」（以下**統一協会**）は靈感商法や高額献金、集団結婚など、信者や家族の人生や生活を破壊し、人権に反する反社会的カルト集団である。市内にもその拠点があり、信者となって被害を受けている方がいる。

政治的には勝共連合として、選挙では各地で統一協会の名前を隠し、相手候補のポスターを破り、誹謗中傷するビラを配る活動もいとわずやるという。昨年の総選挙では、市内でも反共謀略ビラがまかれた。また、特定候補者の投票を指示する内部文書が流れるなど、政治に深く関わってきた。このような**統一協会とその関連団体を安曇野市としてどのように認識しているのか。**

市長 反社会的な行為については反対である。

市長と統一協会との関係は一切ない

臼井 市長選挙において、統一協会との関係はあったか。

市長 一切関係はない。

臼井 市長になってから、統一協会主催の行事・イベントの役員になる、そこで講演する、挨拶する、メッセージや電報を送る、出版物に寄稿する、取材を受け記事になる、対談が載ったなどの関係はあったか。

統一協会と関係ある長野県関係の政治家数

（報道されたもの。未発表のものを除く）

国会議員		人
自民党	立憲民主党	3
	立憲民主党	1
県議会		
自民県議団	県民クラブ・公明	14
	県民クラブ・公明	2
市町村長		
長野市、上田市、諏訪市	須坂市、小諸市、中野市	9
	茅野市、佐久市、東御市	
市議会議員		
長野市		4

「後援」したことに反省・謝罪すべきではないか

臼井 過去に市及び教育委員会、指定管理者など関係外郭団体と統一協会との間に、寄附金の受け取り、企画の後援・共催、施設の貸与、広報への広告掲載等の関係があったか。

総務部長 過去3年間確認されていない。↗

↗ 教育長 地域公民館の令和元年度以降、統一協会の利用はない。教育委員会は、令和3年度に世界平和女性連合長野第2連合会主催の女子留学生日本語弁論大会第20回長野県大会を後援した。地域公民館では、5年間貸与はない。

臼井 協会による被害の継続や拡大につながった可能性があるとの認識があれば、市民に対し反省して謝罪すべきではないか。

教育長 重く受け止めている。今後は一層慎重に審査するよう努めたい。
*注) 福祉教育委員会で臼井議員は、この後援を取り消すべきと質しましたが、教育部長は、これについて答弁しませんでした。

臼井 今後、市及び教育委員会、指定管理者など関係外郭団体は、統一協会と一切の関係を持つべきではない。決意は。

市長 今後とも、市民に疑念を持たれないよう十分留意をしていく。

教育長 共催・後援の審査に当たっては、これまで以上に慎重に調査・検討する。

県内自治体の今後の統一協会との関わり

上田市 一線を画していく。
千曲市 関りを持たない。寄付・寄贈等の受け取りは辞退する。
山ノ内町 関りを持たない。小川村 関りを持たない。
南箕輪村 関りは一切持たない。小諸市 関りは一切断つ。
中野市 関りは持たないようにする。（NHKNEWSWEB9月2日より）

統一協会の被害相談窓口の設置はせず

臼井 統一協会による被害の相談窓口を開設してはどうか。

市長 従来から靈感商法等の悪質な商法については、市の消費生活センターにおいて注意喚起をしている。

臼井 被害の状況を把握しているか。

総務部長 被害と思われる相談は2件寄せられている。

自治体と統一協会との関わり

NHKNEWSWEB9月2日より

長野県	ウクライナから避難している人を支援するためのクラウドファンディングへ12万円余の寄付を受けた。全額返金。
信濃町、飯綱町、山ノ内町、坂城町、野沢温泉村、栄村、木島平村、小川村	関連団体のイベントを後援
上田市、中野市、東御市、小諸市	関連団体関係者の訪問を受けたり、関連団体のイベントにビデオメッセージを送ったりした。
佐久市、千曲市	協会側からマスクの寄付を受けた。

野党共闘で 統一協会「解散請求を速やかに」

野党国対ヒアリングが10月25日国会内で開かれ、前川喜平・元文部科学事務次官から聞き取りを行いました。前川氏は、**質問権を行使しても新たな事実が分かる可能性はゼロに近い**として、「解散命令請求を速やかに行うべきだ」と主張しました。

前川氏は、宗教法人法の質問権は強制力がなく「統一協会が一切何も答えないと言っても、10万円払えばそれで済んでしまう」と述べました。

前川氏は、2015年に統一協会の名称変更が突然認められた際、当時の下村博文・文部科学相への事前報告が口頭で行われたとは思えないと指摘。事前・事後の報告資料や、報告時の下村氏の指示を記載したメモ、統一協会側との応接録など「**いろいろな文書があるはず**で、なければ（国会で）答弁できないはず」と語りました。（しんぶん赤旗10月26日付より）

*前川氏は、名称変更当時事務次官と同格かそれに次ぐ文部科学審議官の職にあった。当時宗務課長が前川氏に名称変更について説明に来た際、前川氏はNOと言っている。（7月28日Yahooニュースより）

市議会議員と統一協会との関係を明らかにし、今後関係を持たないこと

日本共産党市議団が議長に申し入れ

日本共産党安曇野市議団は、8月26日平林議長に対して、

①**統一協会と関係のある議員は市民に関係を説明すること**

②**議員は今後統一協会と一切関係を持たないこと**

を求める 申し入れをしました。

会派代表者会で協議し、各会派と議員は、先ごろ、統一した様式で議長に報告し、安曇野市議会として統一協会に対する確固とした姿勢を示そうとしています。このような取り組みは、県内でも先進的です。

行政も議会もこの問題では協働して、被害者救済と新たな被害を生まないための施策を進めていかななくてはなりません。



医療体制整備でひっ迫の回避を！ 早期治療で救命を！社会経済活動の回復を！

臼井 第7波の感染状況は。

保健医療部長 (6月から8月までの状況は表1)、医療機関や介護施設の状況は、市町村別に公表されてない。県内の医療機関や高齢者施設における集団感染も継続してる。(入院等の状況は表2)

教育部長 (市立のこども園、幼稚園および小中学校の感染状況は表3)

臼井 国内感染者数は8月後半から減少傾向だが、重症者数は減ってない。死亡者数は、全体的に増える傾向にあった。国の対策が不十分な状況で、安曇野市でも第7波を招いた。これまでの国や県の対策をどのように評価するか。

市長 国・県の対策については、一定の評価をしている。

臼井 今後、早期に第7波を抑止して、早期治療で死亡者を出さない、次の波を起こさない、医療危機を起こさない、そして社会経済活動を回復させるためにどのような対策が必要か。

市長 市長会などを通じて、意見、要望等をしていく。基本的感染予防対策の徹底等を引き続きお願いする。ワクチン接種の体制確保、市民への情報提供、円滑な実施を推進する。医療の逼迫を回避する対策は、国・県が主体となって行っており、それに協力したい。関係機関と情報共有し、県の取組を周知するとともに、市民の不安に対応していく。

市内第7波の感染状況(表1)

年齢	計 4,138 人	%
10歳未満	631	15.2
10代	570	13.8
20～30代	1,057	25.5
40～50代	1,245	30.1
60～70代	433	10.5
80代以上	202	4.9

県内感染者の療養状況(表2)

9月13日現在	人
入院	263
宿泊療養者	81
自宅療養者	6,406
調整中	1,302



早くマスクを外したい

市立認定こども園、幼稚園および小中学校の感染状況(表3)

こども園・幼稚園		小・中学校	
感染者数	計 248 人	感染者数	計 553 人
園児	225	児童・生徒	519
職員	23	教職員	34
休業延園数	32 園	休業延学校数	27 校
内休園	1 件	学年閉鎖	3 件
学年閉鎖	2 件	学級閉鎖	24 件
クラス閉鎖	29 件		



国葬抗議、全国で

「国葬」は憲法違反！ 中止を求めよ！

臼井 国葬について国民の評価が分かれている(表4)。国民全体に故人への敬意と弔意の強制につながり、憲法が保障する**思想及び良心の自由**に反すること(下囲み左)、安倍元首相のみを国葬とする合理的な説明がなく、憲法の**法の下に平等に反すること**(下囲み右)、法的根拠がないことなどの重大な問題があり、中止すべきだ。国葬について、

安曇野市として中止を求め、弔旗や半旗の掲揚や葬儀中の黙禱など、弔意の表明も要請もしないことを表明すべきではないか。

市長 今、県からは何も来てない。私としては、**故人の葬儀に対する弔意の表し方については、個人で判断すべきものであり**、行政が強制しないことがよい。弔旗、半旗の掲揚は、今のところ考えてない。

教育長 文部科学省や県教育委員会からの通達等は一切ない。市教育委員会が所管施設に対して、弔意に関する指示や要請も全く行っていない。今後行うことは考えてない。

思想・良心の自由に反する

当事者は国民

岸田首相は8月10日、「国葬」を「故人に対する敬意と弔意を**国全体**として表す儀式」と述べた。この「国」には、国民主権の日本では「国民」の意味があるので、敬意と弔意を表す「**国民全体**」に含まれたくない国民にとっては強制になる。

より強制を受ける当事者は国家公務員

政府は、岸田首相が「葬儀委員長」として、「国葬」当日に「哀悼の意を表するため、**各府省においては弔旗を掲揚するとともに、葬儀中の一定時刻に黙とうすることとする**」と決定(8月31日)

国家公務員に弔旗の掲揚や黙とうなどの行為が指示され、より強力に**弔意の表明を強要**することが想定される。また、特定の政治的思想などが内在する儀式に従事させられることにより、「全体の奉仕者」である国家公務員が「**一部の奉仕者**」に変質するおそれもある。

(日本国家公務員労働組合連合会書記長談話7月22日)

国葬世論調査(国葬実施前9月調査)表4

	賛成%	反対%
読売	38	56
NHK	32	57
朝日	38	56
時事通信	25.3	51.9
毎日新聞・社会調査研究センター	27	62
日経新聞・テレビ東京	33	60
共同通信	38.5	60.8
産経新聞・FNN	31.5	62.3
信濃毎日新聞	16	68

*読売は「国葬を決めたことへの評価」、NHKは「国葬を行うことへの評価」、外は「国葬への賛否」。共同通信は「どちらかといえば賛成・反対を含む」

特定の個人を「国葬」という特別扱いすることは 法の下に平等に反する

今回は政治学者らで内閣から独立した第三者委員会を組織し、**特別扱いに値する功績**があるかを認定してもらう必要がある。**法的根拠がない**との批判は、客観的基準や独立した委員会の審査手続きが法律などに定められていないことを指摘するものと理解できる。

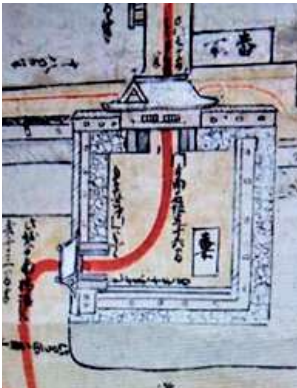
(信毎デジタル8月31日東京都立大 木村草太教授より)



離れ六つ星



屋根の頂部中央にある天女の飾り瓦



大手門は四角く石垣で囲まれた部分。左下の門が薬医門(松本市大手門枳形跡発掘調査報告書の中の松本城下絵図より)

この**薬医門**は明治4年(1871年)に筑摩県が払い下げた松本城建物のうち大手門とされる。六九町に置かれた東筑摩郡役所の門となり、明治35年(1902年)に大名町に移転の際松下げられた。屋根には松本城最後の藩主である戸田家の紋「離れ六つ星」の鬼瓦(左上写真)が載せられている。(以上市教育委員会の標柱より)この地に運ばれるのに、奈良井川を流してきたと伝えられている。

場所…堀金烏川3136・2(上堀区)



大手門は現在の四柱神社西側にあった。

安曇野市の文化財4
市有形文化財
青柳家の旧松本城大手門